

平成 30 年度

石狩地区の巻

事務局 北広島市立東部中学校



<千歳市 紅葉の支笏湖>

石狩管内小中学校長会は、管内 7 市町村の小中学校長 102 名で組織されている。子どもたちに変革の時代に生きる確かな学びの力を育てるために、創意と調和のある教育課程の編成・実施や家庭・地域と一体になった学校づくりに邁進している。管内小中学校長会では、これまでの石狩の風土に根ざした伝統を踏まえつつ、新たな教育課題に正対し、研修活動の充実を図る中、校長の資質・職能向上に努めている。

I 本年度の活動方針

1 信頼される学校経営のもと、管内教育の安定と充実・発展に努める。

信頼と秩序に基づく学校経営を推進し、関係機関・団体との連携を深め、管内教育の充実を図ると共に、学校の自主性・自律性の確立をめざし、学校経営の改善・充実を図る。

2 職能向上をめざす研修活動の推進と教職員の資質向上に努める。

全国・全道の研究大会への積極的な参加及び管内校長会の研究主題に基づく組織研究を強力に推進すると共に、職員の経営参画意識を高め、人材育成に寄与する研修活動の充実を図る。特に教頭を育てる事に力を入れる。

3 管内における教育諸課題を把握し、その解決に努める。

各市町村校長会をはじめ、道小・道中との連携を密にし、今日的・管内的な諸課題を把握し、その解決を図る。

4 教育諸条件の整備・充実と教職員の処遇改善や福利厚生を増進に努める。

管内教育活動を円滑に進めるために教育諸条件の改善と整備充実に努めるとともに、教職員全体の処遇改善、福利厚生にかかわる課題を的確に把握し、要望活動等を推進する。

5 組織の強化と実態に即した会務の推進に努める。

各市町村校長会との連携を深め、情報交換や支援体制を図り、組織機能を強化し、円滑で、効率的な会務の運営にあたる。

6 会員相互の交流活動の推進に努める。

会員相互の連携を深め信頼関係を築くとともに、共通意識をもって教育活動を推進するために、情報の交流や会員の親睦を図る。

II 研究主題と研究の視点

1. 研究主題

平成 28 年度～30 年度（3 か年計画）

「未来を切り拓く石狩の子どもを育成する豊かで確かな学校教育の創造」～次代の石狩を築く心豊かでたくましい子どもを育成する学校経営の在り方～

2. 協議題と研究の視点

【第 1 協議題】平成 28 年度～時代の要請に応える創意と活力ある学校づくりと校長の在り方～

課題① 学校経営ビジョンの実現に向けた学校組織の活性化

視点ア 将来を展望した学校経営ビジョンの策定

視点イ 学校経営ビジョンの実現に向けた組織マネジメント

課題② 安全・安心の確保を目指す学校経営の充実

視点ア いじめ不登校を生まない取組の推進

視点イ 危機管理体制の充実に向けた意図的・計画的な取組の推進

【第2協議題】平成29年度～地域に根ざした魅力ある学校づくりと校長の在り方

課題① 学校や地域の特色を生かした教育課程の編成・実施

視点ア 主体的・協働的な学びを実現する教育課程の編成・実施

視点イ 社会を形成する力の育成を目指す教育活動の推進

課題② 地域や学校種間の連携を生かした学校経営の推進

視点ア 地域力を生かした学校経営の推進

視点イ 学校種間の連携・接続の推進

【第3協議題】平成30年度～「生きる力」を確実に育成する学校づくりと校長の在り方

課題① 学校評価・人事評価による確かな学校経営

視点ア 「生きる力」を育む学校評価と学校改善

視点イ 人事評価を生かした人づくり

課題② 教職員の人間性と専門性を高め意識改革を図る研修

視点ア 教職員の個々の特性を生かした学校力・組織力の向上

視点イ 授業改善に向けた教職員の校内研修の充実

Ⅲ 各部の活動

1 研修部

(1) 管内小中学校長会研修会の開催

① 春季学校経営研究会（4月）

小中別分科会で協議・交流

【第3協議題】課題①学校評価・人事評価による確かな学校経営

② 秋季学校経営研究会（11月）

小中合同、4分科会で協議・交流

課題②教職員の人間性と専門性を高め意識改革を図る研修

(2) ブロック別校長研修会の開催

○Aブロック校長研修会（千歳・恵庭・北広島 9月）

○Bブロック校長研修会（江別・石狩当別・新篠津 9月）

(3) 全国・全道校長会研究大会への参加

○道小函館大会（34名）

道中帯広大会（17名）

○全日中東京大会（5名派遣）

(4) 研究集録第34集の発行（3月）

2 経営部

(1) 「石狩地区教育経営研究会」の開催

○今日的教育情勢・課題等の研究協議

(2)道小・道中経営部との連携と業務推進

3 対策部

(1)道小・道中情報部との連携と諸調査等

(2)管内関係調査実施と集計・情報化

(3)会員の福利厚生活動の推進

4 情報部

(1)会報「石狩」（194～196号）の発行

(2)会誌「たがやし」50号の発行

Ⅳ 諸会議

1. 定期総会（4月）活動計画、予算、役員

2. 役員研修会（月1回）当面する課題対応

3. 幹事研修会（年9回）市町村幹事、関係機関の参加のもと諸課題について協議交流

Ⅴ 役員

会 長 黒川 淳司（江別市立第一小）

副 会 長 池田 元治（千歳市立北陽小）

副 会 長 新田 元紀（江別市立第一中）

事務局 長 出村 好孝（江別市立中央中）

次 長 鹿野 秀一（恵庭市立恵庭中）

会 計 津谷 昌樹（千歳市立富丘中）

監 査 難波 雅弘（当別町立西当別

小）

監 査 武田 淳（千歳市立緑小）

監 査 山田 浩人（石狩市立樽川中）

（江別市立江別第一小学校・黒川淳司）